

基本目標1 「安全・安心支えあい」の暮らしやすいまち

総計74p

基本政策2 みんなで共に支えあう福祉の充実と仕組みづくり

施策

No. 7

### 高齢者福祉の充実

10年後のめざす姿

高齢者が心身ともに健康でいきいきと暮らすことができる環境づくりが進み、地域の一員として活躍し、健康寿命が延伸するとともに、認知症や介護が必要な状況になっても住み慣れた地域で安心して生活ができています。

住みよさ指標	当初H27	単位	実績値の推移					目標値(H37)	評価	
			H28	H29	H30	H31	H32			
1 「高齢者にとっての暮らしやすさ」に関する市民満足度	13.3	%	目標値	13.6				15.0	20.0	↗
			実績値							
2 要介護認定を受けていない高齢者の割合	79.0	%	目標値					74.4	70.7	→
			実績値							
3 認知症サポーター数	5,102	人	目標値	5,102				8,100	12,000	→
			実績値							
4 60歳以上の高齢者の内、シルバー人材センター会員登録者の占める割合	2.1	%	目標値	2.1				3.0	5.0	→
			実績値							
5			目標値							
			実績値							

達成度	住みよさ指標の状況
<b>B</b>	<指標の増減が市の取り組みによるものか、環境の変化に起因するものかなど、客観的に原因を分析する>
	施策を構成する事業の状況
<指標・事業の状況、課題を踏まえ達成度をABCの区分で記載>	<主要な事業の実施状況と、施策に与えた影響等について記載>

これまでの取り組み	<過去の経過も含め平成28年度までの取り組み状況を記載>
課題 (めざす姿との差)	<指標の目標達成、10年後のめざす姿の実現に向けた課題を記載(現状との差を分析)>
今後の方向性	<指標・事業の状況、課題を踏まえ、今後の方向性を記載>
前年度	<比較のため、前年度の「今後の方向性」を掲載>

施策実現のための事業

No.	事業名	目的・対象者・概要	H28 事業費（千円）		今後の方向性
			予算	決算	担当課
1	介護保険特別会計	<事業評価シートから転記>	予算	9,956,425	【現状維持】
			決算		介護保険課
3	老人医療費助成事業		予算	194,370	【現状維持】
			決算		保険年金課
3	福祉施設管理運営事業		予算	100,638	【現状維持】
			決算		いきいき高齢・福祉課
4	高齢者生きがい対策事業		予算	38,985	【現状維持】
			決算		いきいき高齢・福祉課
5	老人ホーム入所措置事業		予算	33,823	【組換え】
			決算		いきいき高齢・福祉課
6	在宅高齢者支援事業		予算	26,530	【組換え】
			決算		いきいき高齢・福祉課
7	敬老祝事業		予算	4,113	【組換え】
			決算		いきいき高齢・福祉課
8			予算		
			決算		
9			予算		
			決算		
10			予算		
			決算		
11			予算		
			決算		
12			予算		
			決算		
13			予算		
			決算		
			予算		
			決算		
			予算		
			決算		
			予算		
			決算		
			予算		
			決算		

※事業は平成28年度の決算額の順に掲載